

# 「帯状疱疹しん」が、発生しています。

## ● 症状・特徴 疑わしい場合は早めに受診を！

ウイルスは神経節に潜んでおり、免疫力の低下やストレスなどをきっかけとして発症する（神経の走行に沿って、身体の片側に発症）

- ・ 数日間、軽度の痛みや違和感、時にはかゆみがある
  - ⇒ 多数の水疱（水ぶくれ）が集まり、紅斑となる
  - ⇒ 膿疱や血疱、びらん（ただれ）になることもある
  - ⇒ 1週間程で‘かさぶた’になる



## ● もし、帯状疱疹しんと診断されたら…

お休みしてください

【登所(園)のめやす】 すべての発しんが「かさぶた」になっていること



こども家庭庁：保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）参照

かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)となります。

【感染しやすい期間】 水疱を形成している間



## ● ご家庭で気をつけること

- ・ 水痘ワクチンを接種しておらず、まだかかっている家族がいる場合は、患者に接触すると水痘にかかる可能性があるため、接触を避けるようにしてかかりつけ医に相談しましょう。
- ・ 妊婦さんが発症すると、胎児に影響することがあるので、注意しましょう。
- ・ 痛みがある場合は温めると痛みが和らぎます。

